



2021-22 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第 1491 回 (38)

会 長 能 登 伸 一
幹 事 河 村 直 孝

クラブ会長テーマ：「ロータリーに参加して自分も人も豊かにしよう！」

日 時 2022 年 6 月 14 日 (火) 12:30 ~
場 所 福山ニューキャッスルホテル
例会行事 点 鐘 ・ ソング 「 我等の生業 」
ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照)
会 長 報 告
幹 事 報 告
出 席 報 告
S A A 報 告
ス マ イ ル 報 告
プ ロ グ ラ ム 情 報
そ の 他 報 告

その他情報
メークアップ情報 (来週分)
メークアップ情報 (再来週分)
今後の行事予定
クラブ活動報告



【 会 長 報 告 】

皆様こんにちは。まずは報告させていただきます。先日6月8日に、梶原さんと一緒に福山シンフォニーの石井さんへ、IMの時のお礼と支援金5万円を贈呈してきました。とても喜んでおられました。山陽新聞社も取材に来てましたので、近いうちに掲載されると思います。7月、リーデンローズで演奏会があるということで、是非チケットを買ってきてくださいということもありましたので、皆さんにお伝えします。聞くところによりますと、リーデンローズは素晴らしい音響効果を備えた、日本でも有数の会場であることも教わりました。

さて、今日の会長報告は何をお伝えしようかと悩みましたが、先日の地区会長幹事会で出ている、「DE&I」(ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン)について、もう少し詳しく話そうかと思います。

“D”はダイバーシティ、多様性という意味です。年齢、性別、国籍、宗教、教育、他にもいっぱいありますが、「違い」を認めることです。うちの会社には日本人が40人、フィリピン人が7人、ベトナム人が1人います。大学院卒から中学校卒業して働いている社員もいますし、支援学校卒業生も1人います。要はいろんな人がいて当たり前で、各々が自分とは違うことを変に思わないでそれもありがたくなって素直に受け入れることだそうです。

“E”はエクイティで、公平性です。昔はD&I「ダイバーシティ&インクルージョン」だったのが、最近になってこのエクイティが含まれるようになりました。似たような言葉でエクオリティ(平等)がありますが、大きな違いがあります。例えば、皆さんが福山シンフォニーの野外コンサートに行ったとします。身長180センチのご主人と、155センチの奥さんと、130センチの娘さんがいて、大観衆がいて、ご主人は何とか見れるけど奥さん、子どもは全く見えない。そこで主催者が、この家族の席のゾーンには人数分の30センチ高さの箱を支給してくれることになりました。言ってみれば、3つの箱を一人ひとつずつ使うことがエクオリティで、奥様に1つ、娘さんに2つ使うことがエクイティが担保できたということです。こうすることで、3人皆が福山シンフォニーさんの素晴らしい演奏がみれるというわけです。それぞれの事情に合わせた配分とか気配り、気遣いをエクオリティに込めることがエクイティというわけです。ゴルフのハンディキャップも、エクオリティではなくエクイティとなります。

この考え方を企業にも応用しよう、というのが今の流れになってきているということです。でも私は、人事とか福利厚生の部分に取り入れようとする、中々難しいような気がします。さっきの踏み台のような事例なら話は単純ですが、これが踏み台ではなく高価なものだったらどうなるのか、さらにさっきのように家族内ならそこに愛情があってみんな納得できることも社員同士だったらどうなるのか、ちょっと想像するとうちなんかでも結構あっちこちで不満の声が上がりそうです。そこはやっぱり、社内にそれぞれに困難なことを補い合うという風土というか強い仲間意識が必要なのかなって思います。

ロータリークラブの運営にもそれが当てはまるんだ、というのがこの前仙台RCの菅原さんがおっしゃっていたことです。具体的にどういった活動で、どんな場面でこのことが取り

入れられるかというのは私は想定できませんが、とにかく総論賛成各論反対ということにならない為にも、クラブ内の親睦が大切であるという結論でございます。

今日は、今期の理事役員さんの退任あいさつです。理事役員の方々におかれましては、1年間、お疲れ様でした。なんとか私が会長を務めた年度も無事終えることができそうです。でもこの中で多くの方が、次年度も続いて大きな役割を担うことになっているようです。理事役員を降りられる方も、どうかご指導ご協力を宜しくお願い致します。本当にありがとうございました。

【 幹 事 報 告 】

No.	内 容
1	第 2710 地区事務局より ・2022 年規定審議会「クラブと地区に関連する重要な変更」について
2	米山記念奨学会より ・ハイライトよねやま

【プログラム情報】

《 理事・役員等退任挨拶 》

❖ 会長エレクト … 笹田 博之



昨年7月から1年間次年度会長として会長エレクトを努めてまいりました。会長エレクトの職務は奉仕プロジェクト委員会・委員長として職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、R財団・米山、青少年、各委員会の連携をとりながら奉仕活動が円滑に実行できるようサポートしていくことです。

残念なことに新型コロナ感染拡大により各委員会の一部の実施計画は予定通りいかないこともあったと思いますが、各委員会委員長を中心とした実行力によって、その様な状況下であるにもかかわらず可能な限りの範囲でおおむね活動計画が実施

できたと思っております。この一年間は会長見習いとして能登会長の傍らでクラブ運営、行動力を勉強させていただきました。その中で能登会長、河村幹事の絶妙なコンビネーションによるクラブ運営は非常に参考にさせていただきました。またクラブの新たな取り組みとしてコロナ禍でのズームによる理事会の開催は特筆すべきことだったと思います。新年度におきましては内山次年度幹事と二人三脚、力を合わせクラブ運営のかじ取りをしてまいる所存です。どうかよろしく願いいたします。最後になります。クラブ会員の皆様にはこの1年間たいへんお世話になりありがとうございました。

以上で会長エレクト退任挨拶を終えさせていただきます。

❖ 副会長 … 平田 恭彰



能登会長年度に理事に就任しましたが、理事会では河村幹事のスムーズな議事進行で発言や意見を申し上げる事もなく、理事の任務を全うできず申し訳なく思っております。

副会長としての任務は会長の補佐役で、会長不在のときはその職に付随する任務を行う。とされていますが、能登会長は一度だけ所要のために例会に出席できず、その時に会長報告を代読したくらいで何の補佐もできず申し訳

なく思っております。

副会長として主に例会進行の役割を担っておりましたが、不手際も多く皆様には大変ご迷惑をおかけし反省しております。また副会長は、クラブ管理運営委員会の委員長を兼務しておりますが、傘下の各委員会の皆様には活動目標を堅実に遂行していただき感謝を申し上げます。

会員の皆様にもご協力いただき有難うございました。

❖ SAA … 梶原 啓子

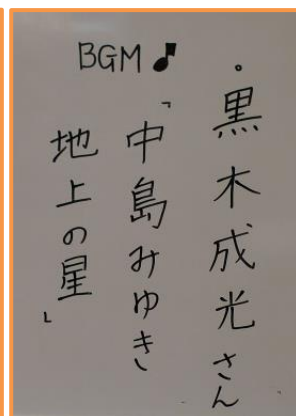


昨年度 平田 SAA のそばで副 SAA としてその役割と活動ぶりを見せていただき、本年度の SAA を務めさせていただきました。

この役割は会員の皆様のご協力なしには務まらないことを痛切に感じました。温かいコメントとともに、お寄せいただいたご厚志、心から感謝いたします。お陰様でスマイル金は予算を達成することができました。本当に、本当にありがとうございました。

また、能登会長の活動方針にある「お互いがもっと深く知り合えるクラブ創り」を受けて、SAA として何かお手伝いできないかと例会前の BGM を実施させていただきました。これも皆様のご協力のおかげで、順調に進めることができました。残念ながら、例会中止などでまだできていない方が 7 名おられますが、次年度例会委員会様が継続してくださるそうです。懐かしい曲や、それぞれの方の青春時代を思い起こさせるひと時になったことと思います。こちらもご協力ありがとうございました。

副 SAA の鹿内様にもご登場いただき、とても楽しいやさしさのあるご紹介には学ぶ部分も多くありました。鹿内副 SAA お世話になりました。ありがとうございます。



❖ 会計 … 尾熊 孝典



理事、会計を退任します。

・理事として

どれだけ役に立ったか分かりませんが、一年間能登会長、河村幹事を中心としたクラブ運営がスムーズになされたことにうれしく思っています。

・会計として

2019年12月に感染が確認された新型コロナウイルス感染拡大の影響で、今年度も例会をはじめとする多く

の行事が中止となったり、制限されたりしたため、予算作成時には一般会計、スマイル会計とも大きな赤字を覚悟していましたが、結果的には一般会計、スマイル会計ともに若干の黒字決算が出来ると予想しています。ただ、喜んではられません。社会全般がWITHコロナに舵が切られ始めましたので、わがクラブもコロナ前の活動に戻すことになると思いますので、改めて将来のクラブ財政を見据えた活動、予算編成をしていかなければならないと感じています。幸い、次年度は、このことを十分理解している古井さんが会計です。安心して引き継ぐことが出来ます。手書きでやっていた会計処理からEXCELを使った会計処理への移行も、一年間ほとんどトラブルもなく行うことが出来たと思っています。三ヶ島さんも入力など十分理解できていますので、これからは私がしゃしゃり出ることもないと思っています。安心しています。

最後になりますが、理事、会計として無事退任することが出来ますこと、一年間協力していただいた会員の皆様、事務局の三ヶ島さんに感謝いたします。ありがとうございました。

❖ 職業奉仕委員長 … 勝岡 正剛



コロナ禍で何かとクラブ運営が難しい中、計画的で手際よい理事会の運営が行われ、充実した1年でした。これも会長、幹事さんのご尽力の賜物です。大変お疲れ様でした。

職業奉仕委員長としての活動は下記のとおりです。

- ①「4つのテスト」、「ロータリアンの行動規範」の唱和
委員会メンバーが交代で唱和を行いました。

②職場例会

当初より10月の例会行事として、宇田会員の事業所での職場例会を計画していましたが、コロナの為、残念ながら開催できませんでした。実施か中止かの判断が遅れ、企業様にご心配やご迷惑をかけたことを反省しております。代替りの例会行事として、SDGSに取り組まれている佐藤会員のご子息である丸天産業さんの佐藤紘之社長様に「わが社のSDGSの取り組みについて」というテーマで卓話をお願いしました。佐藤さん、ご協力ありがとうございました。

③会員卓話

1月の職業奉仕月間に当たり例会行事として細井さん、松井さん、瀬尾さんに専門職の立場での職業奉仕感等について卓話をお願いしました。

④「職業奉仕あれこれ」

職業奉仕の概念、理念などに関する情報提供を目的として「職業奉仕あれこれ」と題して、年6回職業奉仕に関する様々な参考資料を、当クラブのホームページ上に掲載させていただきました。掲載に当たっては広報委員長の古井さんに大変お世話になりました。

以上です。1年間ご協力ありがとうございました。

❖ 社会奉仕委員長 … 岡崎 隆



10月3日 「奉仕の森」への看板の設置をアイム（吉山社長）さんと「グリーンラインを愛する会」（丸山会長）の協力を頂き、又「奉仕の森」の整備実施させて頂きました。

11月25日 「北支援学校へ授業参観」をさせて頂きました。生徒さんの生き生きとした学校生活を参観させて頂き、生徒さん一人ひとりの活躍の場の提供をする事が、企業としての地域貢献のひとつだと感じられた方々も

沢山いらっしゃったと感じました。

2月20日 「資源回収」の実施 いつもの回収業者にお問い合わせ出来ず、お願いした業者の方にご迷惑を掛け、色々反省させられました。又会員の皆様に多大なご協力を頂いたにもかかわらず、例年に比較して少額だった事も合わせて反省材料でした。

4月19日 「チャリティーバザー」を当日の例会開始前に実施させて頂きましたが、少々時間不足でゆっくり吟味して頂く事が出来ず、最後は皆様に押し売り状態にもかかわらず、ご協力を頂き誠に有難う御座いました。

以上の4件を実施させて頂き、皆様に多大なご協力に感謝、感謝で御座います。

❖ 国際奉仕委員長 … 竹中 雅彦



理事・国際奉仕委員長を退任いたします。能登会長、河村幹事に於かれましては1年間ご苦勞様でした。コロナの影響で当初、活動計画がうまく進むのかと心配していましたが、私の取り越し苦勞でした。お二人は本当にいいコンビでした。

国際奉仕では「外国人留学生を支援する会」に食料支援を行いました。留学生からも感謝の言葉が届いています。この支援事業には「ププレひまわり」様、梶原さんからご支援していただき有難うございました。また「こども図書館」設立の際には皆様から多数の書籍を寄付していただき心より感謝いたします。

両支援事業は、次年度も継続いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。皆様1年間ありがとうございました。

両支援事業は、次年度も継続いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。皆様1年間ありがとうございました。

❖ 青少年奉仕委員長 … 北 治郎



本年度も、コロナ禍ということで、RALAが中止となりました。そんなさまざまな活動が制限された中で、無観客ではありますが東部中学校吹奏楽祭り、子供造形作品展が行われ、クラブから支援金等送らせていただきました。次年度は是非ともリアル開催ができることを願っています。そして新しい活動として、竹中会員の関係する「動物臨床医化学研究所」の子ども図書館に本を寄贈しました、皆様には、

たくさんの本をご寄贈いただきありがとうございました。このことは、次年度にも継続される予定です。1年間ありがとうございました。



❖ 直前会長・長期ビジョン検討委員長 … 佐藤 教夫



この1年はコロナ禍の影響を言い訳にして何もできない（しない）1年でした。

4年連続で理事会へ出席させて貰いましたが、少し気が楽になった気がします。

次年度こそは少しでも活発に活動したいと考えておりますので、よろしくお願い致します。次年度では、長期ビジョン検討委員会と例会委員長をさせていただきます。

今年度、SAA さんで実施して頂きました「例会前のBGM」を次年度は例会委員会で引き継ぎますので、どうぞご協力の程よろしくお願い致します。

❖ 直前幹事 … 瀬尾 義裕



能登会長と河村幹事には一年間大変お疲れ様でした。私は直前幹事として理事会に参加させて頂きました。2年前に幹事としての役目を担わせて頂いたことを踏まえ、今年はなるべく理事会で発言するように心がけました。

実は次年度会長エレクトとして次々年度の準備も少しずつですが始めております。皆様には人事のお願いに上がることとなりますので、何卒ご支援ご協力を賜りますようお願い致します。

❖ 副SAA … 鹿内 要秀



SAA の梶原さん 1 年間お疲れ様でした。隣で色々勉強させてもらいました。ロータリーは修練の場所だと言われますが、まさに善知識の集まりである事を実感しました。そして、皆様には沢山のスマイルを頂き感謝いたします。ありがとうございました。

❖ 会計監査 … 松井 宣久



今年度は、会計の尾熊さんの要望により中間監査を行いました。我がクラブ独自の会計システムを使って適正に処理されていることを確認しました。まだ決算監査が残っていますので、決算が出来ましたら厳しく監査するつもりであります。

❖ ガバナー補佐 … 塩川 裕樹



ガバナー補佐のお話を頂いた時は本当にびっくりしました。私が各クラブを訪問した際に皆さんに受け入れもらえるのか？本当にふさわしいのか？と大変悩みました。しかし、少しでもお役に立てればと思い最終的に引き受けをさせて頂きました。

ガバナー補佐訪問・ガバナー公式訪問では各クラブ方々に大変温かく迎えてもらいました。ロータリーの友情と感謝の気持ちとこれでなんとかなるので

はと思える様になりました。

また、最近福山西クラブの方々から「1年間ご苦労さん。」「お疲れ様」と声を掛けてもらうこと多く、微力ながら少しはお役にたてたのではと思っています。

最後に今回大変貴重な経験をすることができました。

このような機会を与えて頂いた全ての方々に感謝の気持ちで一杯です。

1年間、ご支援とご協力を頂き本当にありがとうございました。

❖ IM実行委員長 … 宇田 信士



会員の皆様、IM では大変お世話になりました。
ありがとうございます。



【その他報告】

《各種表彰等》

【ロータリー財団表彰】

・ベネファクター



佐藤 教夫 さん

・マルチプルポールハリスフェロー

石岡 紀彦 さん（3回目）



宇田 信士 さん（2回目）



梶原 啓子 さん (1回目)

